

未来にはばたけ 希望の九小 6月



令和4年5月31日(火)

府中市立府中第九小学校

校長 生井 信太郎

地域と学校をつなぐ、つむぐ

校長 生井信太郎

5月21日(土)に学校公開を実施しました。人数制限をかけながらの実施でしたが、多くの保護者の方々にご参観いただきました。子供たちの頑張りをご覧いただけたかと思えます。ありがとうございました。強く感じたのは皆様のマナーの良さです。静かに、密にならないようにしながら子供たちの姿をご覧いただきました。ご配慮に感謝いたします。次回は6月18日(土)です。お待ちしております。

学校教育に地域の皆様との連携は欠かせません。本校も多くの地域の方々に支えられています。

日常的に地域の方々が学校に出入りして、子供たちと関わっていただく、というのが理想です。が、新型コロナウイルス感染症のことがあり、難しい状況ではあります。そうした中でもやれることをやるのが大切だと思っています。

学校のお隣の介護施設と、利用者の方々に運動会をご覧いただく等の交流をしていました。最近はそのもかなわず残念だったのですが、嬉しいことに昨年度の卒業式や今年度の入学式のときに、利用者の方々にとても素敵なバルーンアートの祝電を送っていただきました。また、施設の壁面におめでとうのメッセージを貼り出してもいただきました。大変ありがたかったです。

何かお礼ができないかということで、考えたのが、6年生による「プールサイドコンサート」です。施設はプールに隣接しているので、プールサイドでの6年生の演奏を利用者の方々に施設内から聴いていただく、という計画です。今、音楽の授業中に一生懸命練習をしています。

6月18日の学校公開日に実施します(雨天延期)。こうした活動を通して、子供たちが地域の方々とのふれあいを大切に、互いの思いをじっくりとつむぎ合い、温かい心を育ててまいります。